

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100112		
法人名	有限会社ユースネットワーク		
事業所名	グループホームあさかわ		
所在地	長野県長野市浅川東条300-2		
自己評価作成日	平成 28年 10月 20日	評価結果市町村受理日	平成 28年 12月 20日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームとして求められるサービス提供については、都度向上するよう目指しています。事業所の理念でもある本人本位をモットーに、利用者一人一人の残存能力を職員内で共有化し、全体としてではなく利用者個々のアクティビティを考え実行しています。春には大型バスを借り切って、利用者、ご家族、ボランティアの皆さんで日帰り旅行に出掛けています。また、利用者の家族への情報発信としてお便り(あさかわ通信)を年4回発行し、利用者の行事関係、誕生日関係、日常生活等の様子などの状況報告や、それぞれの写真(笑顔)を中心に構成しています。またそのお便りの中にも行事開催等のご来場の呼びかけを行ったり、ご家族には電話でも参加の呼びかけを行っています。また、地域内においても、夏祭りや敬老会には、ボランティアの呼びかけや、学校・各ボランティア団体等の受け入れをしながら、地域にありのままの施設を見て頂き、この施設が地域にとっても「介護を理解する場」になる事を目指しています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.hai-zokensaku.jp/20/1/ndex.php?act=on_kouhyou_detai_1_2016_022_kari-rus&3_gyosyoQr=2090100112-008P+of-Qr=208W+si-orQr=022
----------	---

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームのある浅川地区は長野市の北部に位置し、近くには飯綱・戸隠高原に向かう浅川ループ橋があり静かな住宅地でもある。「長野市の防災マップ」によると、隣の小学校が地域の避難所になっており防災備蓄倉庫を備え、臨時ヘリポートもある。小学校前には市の支所、公民館、水防倉庫、消防回器具置場などもある。非常時に区長に一報すると地域の協力が得られるようになっており、安全かつ安心できる体制が整備されている。また、市社会福祉協議会主催の「認知症サポーター講座」に隣の小学校の4年生が参加しており、同じ小学校の福祉委員会として月1回ホームに来訪しその経過をふり返り反省レポートとして書き、利用者との交流に活かしている。法人内施設全体で、年1回大型バスでの日帰りバスハイクを行っており、利用者も家族も楽しみにしている。夏祭りに全員が好みの浴衣を着て楽しんでいるスナップ写真がホーム内に貼り出されており、生き生きと日々暮らしていることが窺えた。晩酌やタバコについても利用者や家族と相談し、出来る限りの支援をしている。外出傾向の利用者がいても、日中は玄関の施錠をせず様子で察知し同行や見守りに対応している。利用者職員が共に発案しており、自由な雰囲気が漂うホームである。

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 11月 2日		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名(あじさい)

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名(てっせん)

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		